

【No. 1】 我が国における新しい人権に関する記述として妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A：国民が、必要とする情報を自由に入手することができる権利として「知る権利」が主張されているが、この権利については、国では情報公開法が、多くの地方公共団体でも情報公開条例がすでに制定されている。
- B：個人の私生活や情報をみだりに公開されない権利として「プライバシーの権利」が主張されているが、この権利については、日本国憲法に明確な規定はないが、法の下での平等を根拠に主張されてきた。
- C：個人が国や地方公共団体を対象として、自分に関する情報を自己管理することができる権利として「アクセス権」が主張されているが、この権利については、すでに制定された個人情報保護法によって知的所有権の保護が明記されている。
- D：人々の生命と健康を守り快適な生活を維持するために、環境を汚染や破壊から守ることを求める権利として「環境権」が主張されているが、この権利については、日本国憲法の幸福追求権や生存権に基づいて主張されてきた。

1. A, B
2. A, D
3. B, C
4. B, D
5. C, D

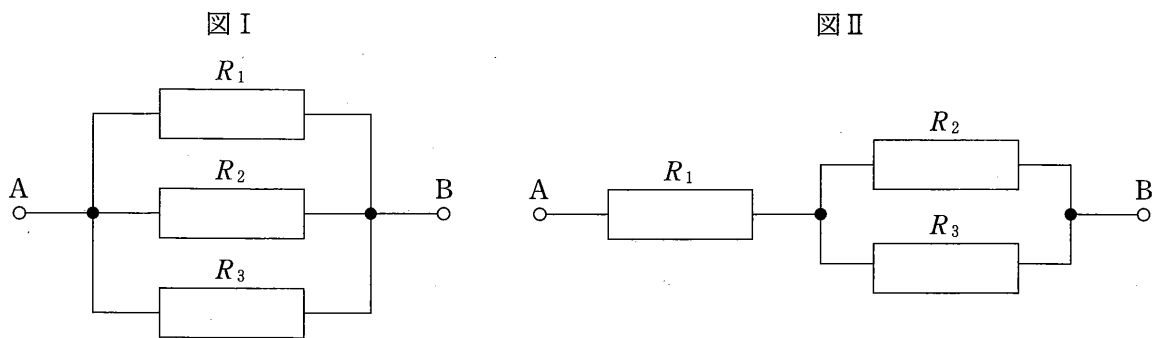
【No. 2】 我が国の憲法改正に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 憲法改正には、通常法律制定手続き以上に厳格な改正手続きが必要なことから、我が国の憲法は軟性憲法と呼ばれている。
2. 国会に提出された憲法改正案に対して、国会はその是非についてのみ審議を行い、改正案の修正はできない。
3. 憲法改正は国民の承認が必要であり、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際に行われる投票で過半数の賛成を必要とする。
4. 憲法改正案を国会に提出するためには、内閣の助言に基づき天皇の承認を得なければならない。
5. 国会が憲法改正の発議を行う場合、衆議院の総議員の3分の2以上の賛成があり、かつ、参議院の総議員の過半数の賛成があることを必要とする。

【No. 18】 橋の上から手に持った小石をそっと離れたところ、4秒後に着水した。重力加速度を  $9.8 \text{ m/s}^2$  とすると、水面から石を離れた位置までの高さとして最も妥当なのはどれか。

1. 20 m
2. 29 m
3. 39 m
4. 59 m
5. 78 m

【No. 19】 図Ⅰ及び図Ⅱにおいて、 $R_1 = 2.0 \Omega$ 、 $R_2 = 3.0 \Omega$ 、 $R_3 = 6.0 \Omega$ である。このときAB間の合成抵抗はそれぞれいくらか。



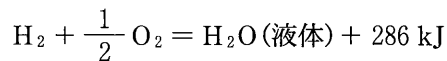
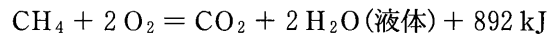
- |    | 図Ⅰ            | 図Ⅱ            |
|----|---------------|---------------|
| 1. | $0.5 \Omega$  | $1.0 \Omega$  |
| 2. | $1.0 \Omega$  | $2.0 \Omega$  |
| 3. | $1.0 \Omega$  | $4.0 \Omega$  |
| 4. | $11.0 \Omega$ | $8.0 \Omega$  |
| 5. | $11.0 \Omega$ | $11.0 \Omega$ |

【No. 20】 次のうち、中和反応を利用しているものはどれか。

1. 食酢(数%の酢酸を含む)に砂糖を加え、酸味をやわらげる。
2. 油脂に水酸化ナトリウム溶液を加えて加熱し、せっけんをつくる。
3. 鉄にクロムやニッケルを加え、硬くて錆びにくいステンレス鋼をつくる。
4. 硝酸銀水溶液に銅板を入れ、表面に銀を析出させる。
5. 酸性の耕地に消石灰を直接まいて、作物がよく生育するようにする。

【No. 21】 次の三つの熱化学方程式によれば、メタンの生成熱  $Q$  [kJ]はいくらか。

なお、メタンの生成熱を表す熱化学方程式は、 $C + 2H_2 = CH_4 + Q$  [kJ]である。



1. -212 kJ
2. 74 kJ
3. 212 kJ
4. 710 kJ
5. 1,858 kJ

【No. 22】 ヒトの血糖量や体温の調節に関する次の記述のA, B, Cに該当するものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

血糖値が低下したり、体温が低下すると、間脳の視床下部が脳下垂体やほかの内分泌腺に指令を出す。その指令により様々なホルモンが分泌される。

すい臓のランゲルハンス島A細胞からは( A )が分泌され、グリコーゲンの分解を促してグルコースを血中に放出させる。

副腎髄質からは( B )が分泌され、細胞での物質代謝が促進されて、熱が発生する。

また、副腎皮質から分泌される糖質コルチコイドも、組織での( C )の糖化を促すので、熱が発生するとともに、血糖値を上げるはたらきがある。

- | A        | B      | C     |
|----------|--------|-------|
| 1. グルカゴン | アドレナリン | タンパク質 |
| 2. グルカゴン | チロキシン  | カルシウム |
| 3. インスリン | アドレナリン | タンパク質 |
| 4. インスリン | チロキシン  | カルシウム |
| 5. インスリン | チロキシン  | タンパク質 |

【No. 23】 遺伝に関する次の記述のA～Dに該当するものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

( A )はエンドウを使って遺伝の研究を行った。

エンドウのさやには黄色のものと緑色のものとの2種類があり、一つの個体には2色のさやが混じることはなく、どちらか一方の色のさやしかできない。

黄色のさやのものと緑色のさやのもの、二つの純系のエンドウがある。この二つを「親」として、交配してできた種子から成長した「子」のさやを見ると、すべての個体のさやの色が緑色であった。

このように、「子」に一方の性質だけが現れることを( B )という。次にこの「子」どうしを交配してできた種子から成長した「孫」は、緑色のさやのものと黄色のさやのものが約( C )で現れた。また、「親」の緑色のさやのものと「孫」の黄色のさやのものを交配してできた種子から成長したものでは、緑色のさやのものと黄色のさやのものが約( D )で現れた。

A	B	C	D
1. ダーウィン	優性の法則	3 : 1	1 : 0
2. ダーウィン	分離の法則	1 : 1	3 : 1
3. メンデル	優性の法則	3 : 1	1 : 0
4. メンデル	優性の法則	1 : 0	1 : 1
5. メンデル	分離の法則	1 : 1	3 : 1

【No. 24】 環境問題の一つとして酸性雨がある。中性の水はpH 7.0であるが、一般的には、pH 5.6よりも低いpHの雨が酸性雨とされている。この理由についての説明として最も妥当なのはどれか。

1. 酸性の指示薬であるフェノールフタレインがpH 5.6未満で赤色を呈するようになるため
2. 塩素が入っている水道水のpHが5.6であるため
3. 日本で最も多く植林されている杉の木がpH 5.6未満で枯れ始めるため
4. 海水のpHが5.6であるため
5. 大気中の二酸化炭素が飽和状態で溶け込んだ雨水のpHが5.6であるため

【No. 25】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

能をつかんとする人、「よくせざらんほどは、なまじひに人に知られじ。うちうちよく習ひ得て、さし出でたらんこそ、いと心にくからめ。」と、常に言ふめれど、かく言ふ人、一芸も習ひ得ることなし。

いまだ堅固かたほなるより、上手の中にまじりて、そしり笑はるるにも恥ぢず、つれなく過ぎて嗜む人、天性その骨なけれども、道になづまず、みだりにせずして、年を送れば、堪能の嗜まざるよりは、つひに上手の位に至り、徳たけ、人に許されて、双びなき名を得る事なり。

天下のものの上手といへども、始めは不堪の聞こえもあり、むげの瑕瑾\*もありき。されども、その人、道の掟正しく、これを重くして放埒せざれば、世の博士にて、萬人の師となる事、諸道かはるべからず。

\*瑕瑾：きず，欠点

1. 芸能を身につけようとする人の多くは、少しでも上達すると未熟な芸であったとしても、人前でそれを披露したがるものである。
2. 芸能を身につけようとする人が未熟なうちは、上手な人のなかにまじわっても恥ずかしい思いをするだけである。
3. 芸能を身につけようと稽古にはげむ人は多いが、生まれつきその道の素質を持っている人ほど上達が早いものである。
4. 天下に聞こえたその道の上手と言われ、万人の師と仰がれる人でも、はじめから欠点のない人はいないものである。
5. 人に認められ、その道の名声を得る人は、はじめは勝手なことをしていることもあるが、やがてその道の規則を正しく守っていくものである。

【No. 26】 次の漢詩の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

不 レ 知 ラ	朝 <sub>ニ</sub> 発 <sub>シ</sub> 渭	誰 <sub>カ</sub> 謂 <sub>フ</sub> 月	曉 <sub>ニハ</sub> 随 <sub>ヒテ</sub> 残	悠 悠 <sub>タル</sub> 行	客 従 <sub>リ</sub> 江	客 中 <sub>、</sub> 月
今 夜 <sub>、</sub> 月	水 <sub>、</sub> 橋 <sub>ヲ</sub> 一	無 <sub>シト</sub> レ 情	月 <sub>ニ</sub> 一 行 <sub>キ</sub>	旅 <sub>、</sub> 中	南 <sub>ニ</sub> 来 <sub>ル</sub>	
又 作 <sub>ルナ</sub> ニ 誰 <sub>ガ</sub> 家 <sub>、</sub> 客 <sub>ト</sub> 一	暮 <sub>ニ</sub> 入 <sub>ル</sub> 長 安 <sub>、</sub> 陌 <sub>まち</sub> 一 <sub>ニ</sub>	千 里 遠 <sub>ク</sub> 相 逐 <sub>フ</sub>	夕 <sub>ニハ</sub> 与 <sub>ニ</sub> 新 月 <sub>一</sub> 宿 <sub>ル</sub>	三 <sub>タビ</sub> 見 <sub>ル</sub> 清 光 <sub>、</sub> 円 <sub>カナ</sub> 一 <sub>ナルヲ</sub>	来 <sub>ル</sub> 時 月 上 弦	白 居 易

1. 満月を3回も見たのに、なかなか旅の終わらないことにつらさを感じている。
2. 旅行中のつれない月を見て、旅の寂しさをしみじみと感じている。
3. 長い旅が終わっても、帰る家のない身のつらさを嘆いている。
4. 長い旅を終え、その道連れだった月との別れを名残惜しく思っている。
5. 旅の途中で、遠く離れた家族も同じ月を見ているのかと、思いを馳せている。

【No. 27】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

科学の方則や事実の表現はこれを言い表わす国語や方程式の形のいかんを問わぬ。しかし芸術は事物その物よりはこれを表現する方法にあるとも言わば言われぬ事はあるまい。しかしこれもそう簡単ではない。なるほど科学の方則を日本語で訳しても英語で現わしても、それは問題にならぬが、しかし方則自身が自然現象の一種の言い表わし方であって事実その物ではない。ただ言い表わすべき事がらが比較的簡単であるために、表わし方が多様でないばかりで必ずしもただ一つではない。芸術の表現しようとするは、写してある事物自身ではなくてそれによって表わさるべき「ある物」であろう、ただそのある物を表わすべき手段が一様でない、国語が一定しない。しかししいて言えば、一つの芸術品はある言葉で表わした一つの「事実」の表現であるとも言われぬ事はない。

しからば植物学者の描いた草木の写生図や、地理学者の描いた風景のスケッチは芸術品と言われるかというに、それはもちろん違ったものである。なぜとならば事実の表現は必ずしも芸術ではない。絵を描く人の表わそうとする対象が違うからである。科学者の描写は草木山河に關したある事実の一部分であるが、芸術家の描こうとするものはもっと複雑な「ある物」の一面であって草木山河はこれを表わす言葉である。しかしそのある物は作家だけの主観に存するものでなくてある程度までは他人にも普遍的に存する物でなければ、鑑賞の目的物としてのいわゆる芸術は成立せず、従ってこれの批評などという事も無意味なものとなるに相違ない。このある物をしいて言語や文学で表わそうとしても無理な事であろうと思うが、自分はただひそかにこの「ある物」が科学者のいわゆる「事実」と称し「方則」と称するものと相去る事遠からぬものであろうと信じている。

1. 芸術が成立するためには、芸術家が表現しようとするもののなかに、他人にも普遍的に存在するものが必要である。
2. 科学の方則は事実そのものの一部を表現するものであるから、国語や方程式のいかんを問わず、正しい表し方はただ一つに決まるものである。
3. 芸術品が普遍性を獲得するためには、その芸術品により芸術家が表現しようとするものが、その芸術家の主観のなかだけにある独自のものである事が必要である。
4. 対象とする事物のなかにある普遍的な方則や美を抽出するという点において、科学者と芸術家の行っている事には共通点がある。
5. 科学の方則は、自然現象に關したある事実の一部分を表現しようとするものであるに過ぎず、芸術はもっと複雑なものを表そうとするもので科学よりも高尚なものである。

【No. 28】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

私は子供の頃、奈良市に住んでいて、そこで剣道の町道場に通っていたことがある。道場主は、標準よりずっと短い竹刀を持ち、とても独特な剣道をする人で、私は立派な先生だと思っていた。この先生に連れられて子供たちが遠征試合に行くことがある。電車に乗る時、先生は私たちにまず一番最後に乗り込むように言い、立っている人が一人もいなくなるまで座るなどと言った。

私たち子供は、その言いつけを守ることに無邪気に奮い立った。なぜなら、私たちは先生の考え方をちゃんと知っていたからだ。先生の考えはこうである。お前たち剣道をする者は、しない者より強い。強いと無理にも思い込まねばならぬ。剣道をして強くなったということは、しない者に対する責任がたちまち生じたということだ。電車では最後に座る者となって、その責任を負え。こういう教えに男の子たちがどれくらい発奮するものか、今の大人はもう忘れていないのか。

むろん、私たち子供が習い覚えた剣道など何事でもない。この先生の発明で偉いところは、無理にも強いと思ひ込め、ということだろう。これは単に強い者の考え方ではない。責任を負うことを選ぼうとする者の考え方である。道場の外に出れば剣道をしない他人がうようよいる。その他人に対して責任を負おうとすることが、剣道で「強い」ことだ。そういう考え方なのである。剣道は口実に過ぎない。人間はさまざまな口実で、無理にも強いと思ひ込むことができる。弱いと知りつつ、思ひ込み、席を譲ることができる。そういう人間はすでに強く、その強さは倫理的である。

1. 剣道の先生は、電車内におけるマナーを守らせるために、子供たちに対して、剣道をしている者はしていない者よりも強いと思ひ込ませようとした。
2. 剣道の先生は、子供たちに無理にも強いと思ひ込ませることで剣道をしない者に対する責任を自覚させようとし、私たち子供もその教えに発奮して従っていた。
3. 剣道の先生は、電車などにおいて、自分よりも弱い者に対して思いやりの心で接して席を譲れるやさしさをもつことこそが真の人間の強さである、と子供たちに教えた。
4. 私たち子供は、電車内では立っている人がいなくなるまで座るな、という剣道の先生の教えに対して、先生の真意はよく分からないながらも少年らしい自負心もあり率直に従っていた。
5. 私たち子供が習い覚えた剣道のレベルはたいしたものではなかったが、剣道の先生から強いと思ひ込まれることで、実際に剣道が上達したような気持ちになった。



【No. 29】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

我が国の近代化がもたらした最大の問題がこうして生まれた。以後今日まで人々は政治、法制、教育そのほかのあらゆる分野において二重生活をやむなくされたのである。言葉は言葉それ自体として受け止められず、その背後にある真の意図が常に探し求められるようになった。発言の真意とか趣旨といわれるものがそれである。ある人が公的な場で発言した場合、その発言がその人の私生活領域に根ざしたものであれば信用されるが、そうでない場合はただの言葉として受け止められるに過ぎず、疑いの目で見られることになる。本音とはその人の公的でない、私生活領域に根ざした発言をいい、「世間」に根ざした言葉として信用される。

明治以来私たちは欧米の個人があたかも我が国に存在しているかの幻想の中で生きてきた。したがって「世間」の存在を言葉や行動の中で否定してきたのである。しかし私が見るところ我が国の人々、特に知識人といわれる人々は全く意識していないが、それぞれの「世間」の中で生きており、自己の存在自体が、その「世間」に依存しているのである。・・・《中略》・・・

このような社会において大人になるということはどういうことだろうか。大人とはなによりもまず「世間」を知っている人をいう。「世間」とは大人が互いに結んでいる人間関係の絆を意味し、それは人によって少しずつ異なっているが、多くの場合、それは年賀状を交換したり、お中元やお歳暮を交換したりする関係である。「世間」を構成する人たちの間には何の定款<sup>ていかん</sup>\*もないが、互いに一つの「世間」に属していることはよく知っているのである。「世間」に属している人はその仲間の葬儀には原則として列席しなければならない。「世間」を構成している人々の間には年賀状やお中元お歳暮の交換という義務があるが、この義務の背後には互いに何らかの世話をするということがある。同じ会社に属している場合には引き立ててもらったり、有利な条件で関係を持つことができることもある。同窓会はそのような意味で「世間」の代表的なものである。先輩後輩の間で互いに助け合う関係が生まれるのである。

\*定款：約束事、きまり

1. ある人の公的な発言が信用されるかどうかは、その人の発言が私生活領域に根ざした上で首尾一貫しているかどうかで決まる。
2. 大人になるためには、公的な社会集団である「世間」に属する人との間で、年賀状などを交換して良好な人間関係を築かなければならない。
3. 「世間」を構成する人たちの間には何の定款もないので、自分の属する「世間」と他の「世間」との間が円滑にいくようにお中元などを交換する。
4. 「世間」は互いに助け合う関係が義務づけられているため、先輩後輩関係が存在する同窓会では上下関係が障害となり「世間」が構成しにくい。
5. 明治になって我が国では表面上は「世間」の存在を否定するようになったが、実際は知識人といわれる人々も、「世間」に依存して生きている。

【No. 30】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

世界には、傑作といわれる詩や劇や小説が沢山ある。しかし、これは傑作だからぜひ読んでおきたまえ、と人にいわれたものを読んでみたけれど、ぜんぜん面白くなかったという経験をするのは少なくない。退屈して投げ出してしまうということはしばしばある。古典的傑作というからには、よほどそこには尋常ならざる智慧の結晶があり、すばらしい表現があり、それを読めば今まで知らなかった世界がわがものとなり、自分が一段と成長したような実感を味わえるだろう、というようなことを考えながら意気こんでとびついてみると、これがどうも勝手がちがって、面白くない。そこで、とびつくのも早ければ投げ捨てるのも早く、さっさと離れてしまうことになる。そうなるのも無理はないと思われる事情があって、それはひとつには期待が強すぎるのだ。往々にして人は古典の中に性急に何らかの結晶化した智慧や教訓を求めにゆく傾向があって、現実にはそんなものは滅多にないから、失望する結果になる。古典を読むためには、むしろことさらに時間が必要だし、その作品の生れ出た時代環境に関する知識も必要で、つまり何度も繰返して徐々に深入りしてゆくほかないのが古典というものなのである。

それというのも、古典として多くの人々に長い歳月仰がれてきた書物は、決してどぎつく人目を惹くような名文句に満ちているわけではなく、むしろそこで使われている言葉は、あたりまえの言葉が多いのである。ふだん使わないような珍らしい言葉をふだんに使って書かれた千古不滅の傑作などというものは、まず全くないといっていい。傑作というもののすばらしさは、一語一語とつてみると実に普通の言葉で書かれている点にあるとさえ言えるだろう。これは傑作だから読んでみなさい、と推賞されて読んでみたが一向につまらなかった、というようなことが生じるのも、一見退屈で平凡な古典というものの通性だからである。そのとき自分の心がそれに対して素直に入っていけないようなときは、そこに書かれていることは全くありふれたこととしか思われぬ。そういうものが古典というものであるらしい。

1. 傑作といわれるものは、心惹かれる名文句に満ちているものが多いが、期待しているほどは面白くない。
2. 古典的傑作といわれるものには、智慧の結晶やすばらしい表現があり、それを読むとすぐに自分が一段と成長したような実感が味わえるものである。
3. 古典を読むためには、何度も繰返して読むなどことさらに時間が必要であるが、現代人はそれにかかる時間がないため「古典離れ」がすすんでいる。
4. 傑作といわれるものは、一見退屈で平凡なものであり、書かれていることが全くありふれたこととしか思われぬ場合もある。
5. 傑作といわれるものは、何らかの結晶化した智慧や教訓を求めず、時間をかけて読む、素直な人間にしか理解できないものである。

【No. 31】 次の文のA, B, Cには、それぞれア, イ, ウのいずれかの語句が入るが、その組合せとして最も妥当なのはどれか。

北ドイツの冬は厳しい。それは単に寒さの問題だけではないのだ。冬の朝日は8時を過ぎて昇りはじめ夕刻の4時には地平線に隠れてしまう。そこには極端に光の乏しい生活がある。長い冬には誰しも光に満ち溢れた春を待ちこがれる。このドイツ人の光への憧れは我々日本人にはなかなか理解しがたいものだ。光を放つ太陽を指して彼等は〈ムッターゾネ(母なる太陽)〉と呼び、貴重な短い夏を楽しむ。だから昔から彼等には  への憧れがあった。それは  への憧れにも結び付く。ドイツ語では東洋を〈モルゲンラント(朝日の昇る国)〉という。  への憧れはタウト\*の『都市の冠』の中にイスラムやインドの伽藍<sup>がらん</sup>が数多く登場してくることに窺<sup>うかが</sup>える。タウトは光に魅入られ、その光が存分に降り注ぐようなものとしてクリスタルハウスを提案したのではないかと思われてならない。タウトにとってその光を見える形に置き換えたのが色彩なのであって、彼がマグデブルクの街を染め上げたのは光溢れる街を造りたかったからなのではないだろうか。それは同時に第一次世界大戦に敗北し打ち<sup>ひし</sup>拉<sup>ら</sup>がれた沈鬱な市民の心を光で満たそうとしたのではないだろうか。

\*タウト：ドイツの建築家(1880～1938)

ア：太陽の昇る東方

イ：太陽の光に満ちた国であるオリエント

ウ：光溢れる世界

- |    | A | B | C |
|----|---|---|---|
| 1. | ア | イ | ウ |
| 2. | ア | ウ | イ |
| 3. | イ | ア | ウ |
| 4. | イ | ウ | ア |
| 5. | ウ | ア | イ |

【No. 3】 次のA～Eは第二次世界大戦後の国際経済における主要な出来事であるが、これらを古いものから順に並べ替えたものとして最も妥当なのはどれか。

A：5か国財務相・中央銀行総裁会議(G5)においてプラザ合意が成立し、各国は協調してドル高を是正するため介入することとなった。

B：貿易保護措置を撤廃し世界貿易を拡大するために、関税及び貿易に関する一般協定(GATT)が発足した。

C：欧州連合(EU)加盟の11か国によって、欧州単一通貨「ユーロ」が導入された。

D：アメリカ合衆国のニクソン大統領は、ドル防衛のためドルと金の交換を停止した。

E：自由貿易体制の維持・強化を目的とする国際機関として、世界貿易機関(WTO)が設立された。

1. B→A→D→C→E
2. B→D→A→E→C
3. B→E→D→A→C
4. D→B→A→C→E
5. D→B→E→A→C

【No. 4】 我が国の現在の産業や企業に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 企業の多くが株式会社の形態をとっており、株主は会社の経営に参加する権利を保有せず、経営を専門の経営者に任せている。このような傾向は、修正資本主義と呼ばれている。

2. 経済の発展とともに一国の産業構造が、第一次産業から、第二次産業、第三次産業へと比重が移行する現象を産業構造の高度化というが、産業別就業人口の割合をみると、我が国では第二次産業の比重が最も大きい。

3. 従業員数や生産性について比較すると、金融・流通・情報通信など非製造業の比重が増して、製造業との間に経済の二重構造が生じている。また、モノの売買に加え、知識や情報の取引が重要な役割を担う経済のハード化が進んでいる。

4. 情報通信の発達などにより、海外市場との関係が密接に結ばれるようになる経済のグローバル化が進んでおり、一部の企業が世界的に事業を展開する多国籍企業となり、人材、資材、資金などを国際的に移動させている。

5. 独占禁止法により製品の品質・安全性への企業の責任が問われるようになっており、また、企業の社会的役割として、ボランティア活動に対する援助や、ホスピスと呼ばれる芸術・文化への支援活動が重要視されている。

【No. 32】 次のA～Eは、第二次世界大戦前、英国で生活をした経験のある人物が、後に、当時を回想して書いた文を並べ替えたものである。もとの文章にしたとき、その並び順が最も妥当なのはどれか。

A：気分的にも英国は変わったということを屢々<sup>しばしば</sup>聞<sup>よ</sup>くが、英国にいて一番気持の好いのは、身分に関係なくお互いに人間的な尊敬を払うことだ。

B：この頃、英国を斜陽の国のようにいう人もあるけれども、昔のような大英帝国になることはともかくとして、いわゆる英国的な人間がいる間は、あの国は崩れないと思う。

C：ちゃんとミスターづけて、「グッド・モーニング・ミスターだれそれ」とやる。片方も丁寧に「グッド・モーニング・ロード」と挨拶<sup>あいさつ</sup>する。

D：こうした、ほんとうの行儀のよさ、というものが英国人にはあって、見ていて気持のいいものだ。

E：例えば、前には英国の貴族は田舎に大きな家を構えていて、その領地の中に村が一つ、二つあるのはよくあって、その田舎道を旧城主の子供が歩いている、向うからその領地内の小作人のおじいさんが歩いてくる、そういう場合の子供が年長者に対する態度は、実に立派なものだ。

1. A→B→E→D→C
2. A→C→D→B→E
3. B→A→E→C→D
4. B→C→E→D→A
5. B→E→C→A→D

【No. 33】 ある日、電車に乗っている乗客について観察したところ、次のことが分かった。これから判断して、確実にいえるのはどれか。

- 乗客には、立っている人と、座席に座っている人がいる。
  - 帽子をかぶっている人は、全員、立っている。
  - 立っている人のなかには、本を読んでいる人はいない。
  - 本を読んでいる人は、全員、カバンを持っている。
1. カバンを持っていない人は、全員、立っている。
  2. 本を読んでいる人のなかには、帽子をかぶっている人はいない。
  3. 座席に座っている人は、全員、カバンを持っている。
  4. 本を読んでいない人は、全員、立っている。
  5. カバンを持っている人のなかには、帽子をかぶっている人はいない。

【No. 34】 A～Eの5人は、いずれも札幌、東京、大阪、福岡の4都市のうち、少なくとも1都市へ行ったことがある。各人が行ったことがある都市について次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- Aは札幌及び東京の2都市へ行ったことがあるが、このうち1都市はBも行ったことがある。
  - Bは3都市へ行ったことがあるが、そのいずれの都市にもCは行ったことがない。
  - Cは1都市へ行ったことがあるが、それはAも行ったことがある都市である。
  - Dは東京及び大阪の2都市へ行ったことがある。
  - Eは1都市へ行ったことがあるが、この都市へ行ったことがある者は、他にも1人だけいる。
1. 大阪へ行ったことがある者は3人いる。
  2. Bは東京へ行ったことがある。
  3. Cは札幌へ行ったことがある。
  4. DはEと同じ都市へ行ったことがある。
  5. Eは福岡へ行ったことがある。

【No. 35】 A～Eの5人が、4月中の毎日曜日、ボランティアで海岸の清掃活動をした。第1日曜日から第5日曜日までの5日間について、各人それぞれ3日間ずつ、1日につき3人ずつになるよう活動した。活動状況について次のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。

- AとEは、それぞれ3週連続して活動した。
  - Bは1週おきに活動した。
  - BとCが同じ日に活動した日数は2日間あった。
  - DとEが同じ日に活動した日数は2日間あった。
1. Aは第2日曜日に活動した。
  2. Cは第2日曜日に活動した。
  3. Cは第4日曜日に活動した。
  4. Dは第4日曜日に活動した。
  5. Eは第5日曜日に活動した。

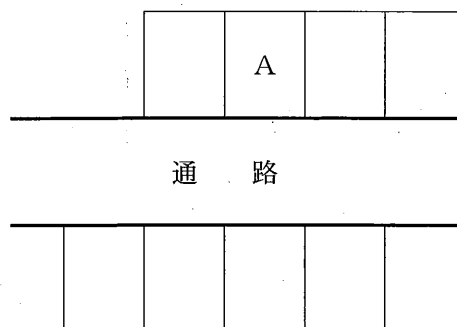
【No. 36】 A～Eの5人が、1人乗りのカヌーで溪流下りをした。最初の者がゴールしたときの状況が次のとおりであったとき、確実にいえるのはどれか。

ただし、同順位で下っていた者はないものとする。

- BとCとの間隔は10 mであり、CはDより12 m遅れて下っている。
- Eは5人のなかで3番目を下っており、Aとの間隔は9 mである。
- 先頭と最後尾との間隔は、15 mである。

1. Aは4番目を下っていた。
2. BとEとの間隔は6 mであった。
3. BとDとの間隔は2 mであった。
4. CはEより前を下っていた。
5. Dは最後尾で下っていた。

【No. 37】 図のような駐車場に、A～Iの乗用車9台が、1区画に1台ずつ駐車している。Aの駐車位置と、以下のことが分かっているとき、確実にいえるのはどれか。



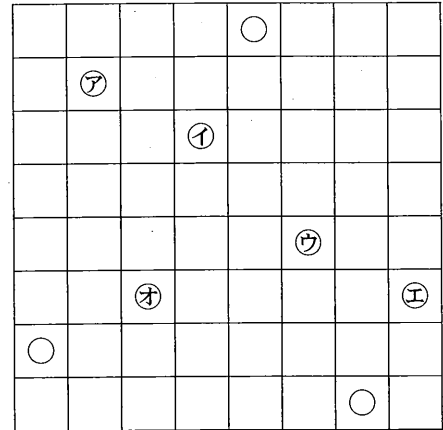
- BとCの間には、2台駐車している。
- DとFの間には1台駐車しており、FはBの真向かいに駐車している。
- Eは端に駐車しており、Dとの間には2台駐車している。
- GとHの間には1台駐車しており、IはGの真向かいの隣である。

1. FはAの真向かいの隣である。
2. DはBの真向かいの隣である。
3. CとEは、同じ並びの両端である。
4. FはCの1台おいて隣である。
5. Gの真向かいにはEである。

【No. 38】 A～Eの5チームが、リーグ戦(総当たり)でサッカーの試合をした。結果は、引分け試合はなく、A、C、Dの3チームがそれぞれ3勝した。これらのことから、ありえないのはどれか。

1. AはCに負けた。
2. BはEに負けた。
3. CはDに負けた。
4. DはBに負けた。
5. EはAに負けた。

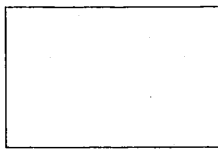
【No. 39】  $8 \times 8 = 64$  のマス目をもつ盤上に、図のように8個の碁石が置いてある。このうち、㉗~㉜の5個のうち2個をそれぞれ1マス動かして、「タテ方向」・「ヨコ方向」・「各対角線に平行な方向」のどこから見ても、各列の碁石は1個以下である、という形にしたい。動かす石の組合せとして最も妥当なのはどれか。



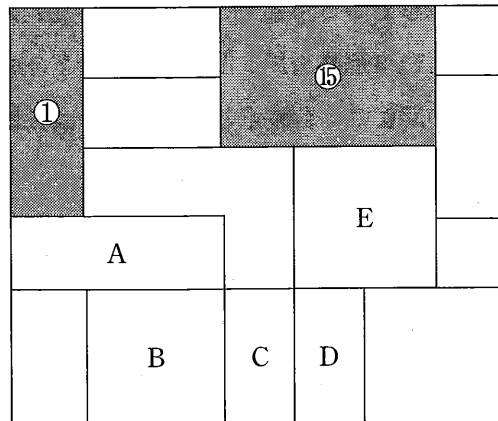
1. ㉗, ㉛
2. ㉗, ㉚
3. ㉘, ㉙
4. ㉘, ㉛
5. ㉙, ㉛

【No. 40】 図Iのようなタテ20 cm, ヨコ30 cm の紙片が15枚ある。図IIは、これらをタテ60 cm, ヨコ70 cm のワクの中に、1枚ずつ、直前に置いた紙片と一部が重なるように置いていったものである。最初に置いた紙片が①, 最後に置いた紙片が⑮であるとすると、8番目に置いた紙片はどれか。

図I



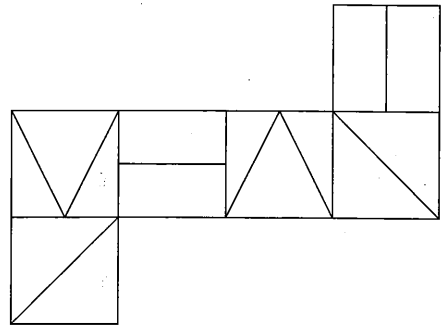
図II



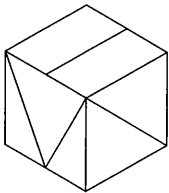
1. A
2. B
3. C
4. D
5. E



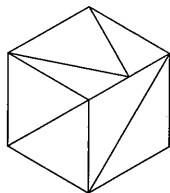
【No. 41】 厚紙の片面に、図のような線の入った展開図を描き、これを組み立てて立方体を作った。この立方体の見取り図として最も妥当なのはどれか。



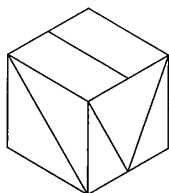
1.



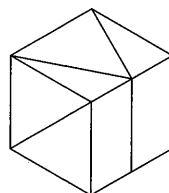
2.



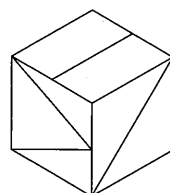
3.



4.



5.



【No. 42】 1～6の数が1字ずつ書かれたカードがある。A～Eの5人は、それぞれ1枚ずつ引いた。次のことが分かっているとき、残ったカードに書かれてある数は何か。

- Aのカードは「3」だった。
- Cのカードには、Eのカードより小さな数が書かれていた。
- Dのカードの数は、BとCの和であった。
- Eのカードの数は、AとBの和であった。

1. 1
2. 2
3. 4
4. 5
5. 6

【No. 43】 ある人が、川の下流のP地点まで、カヌーを使って往復したところ、行きに40分、戻りに1時間20分かかった。このカヌーが進む速さは、静水では時速6.0 kmであるとすると、この川の流れの速さとして最も妥当なのはどれか。

ただし、カヌーの進む速さ及び川の流れの速さは一定とする。

1. 時速 2.0 km
2. 時速 2.2 km
3. 時速 2.4 km
4. 時速 2.6 km
5. 時速 2.8 km

【No. 44】 8人で作業すれば、8日間かかって終了させることができる仕事がある。この仕事を、ある週の水曜日から開始した。まず5人で5日間働いた後、1人が加わり、さらに3日間続けた。その後、残りの仕事を3人で行って終了させた。この仕事が終了したのは何曜日か。

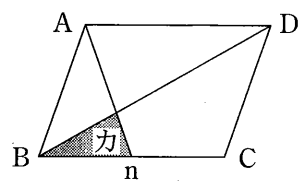
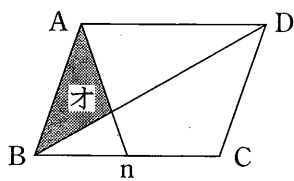
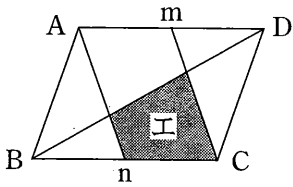
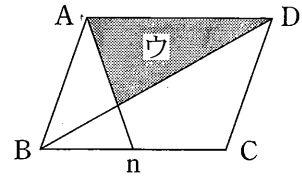
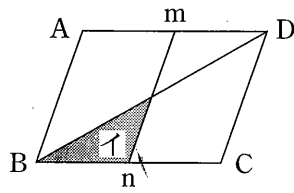
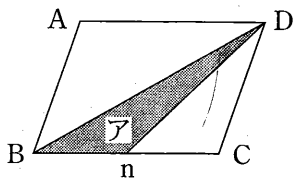
ただし、この間、休みはなかったものとする。

1. 月曜日
2. 火曜日
3. 水曜日
4. 木曜日
5. 金曜日

【No. 45】 子どもたちが、ボールをカゴに投げ入れるというゲームをしている。得点は、ボールがカゴに入ったときには12点、入らなかったときにはマイナス6点である。1人が18回ボールを投げるものとする、次のうち、合計点としてありえない点数はどれか。

1. - 90 点
2. 0 点
3. 48 点
4. 72 点
5. 126 点

【No. 46】 平行四辺形 ABCD の 2 辺 AD, BC の中点をそれぞれ  $m$ ,  $n$  としたとき, 図のアミカケの部分の面積ア~カに関する記述として正しいのはどれか。



1. アとオは同じである。
2. イはアの  $\frac{1}{3}$  である。
3. イはウの  $\frac{1}{3}$  である。
4. カはウの  $\frac{1}{4}$  である。
5. カはエの  $\frac{1}{4}$  である。

【No. 47】 表は、主要な農産物の価格について、各農産物の平成12年の価格を100.0とする指数で、平成17年までの6年間の推移を示したものである。これから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。

品 目	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
農産物総合	100.0	99.8	97.0	104.2	105.7	99.7
米	100.0	99.5	98.2	115.9	102.4	91.3
麦	100.0	98.6	97.2	94.4	89.4	89.3
豆	100.0	94.8	91.3	101.4	113.9	108.0
い も	100.0	90.7	80.2	106.1	105.0	114.4
野 菜	100.0	103.8	101.2	106.3	115.2	104.5
果 実	100.0	95.2	84.2	85.8	99.6	93.0
工芸農作物	100.0	96.6	89.2	90.9	91.7	88.2
花 き	100.0	99.5	103.8	105.7	109.9	104.7
畜 産 物	100.0	100.1	98.6	99.7	105.4	109.3

出典：『食料・農業・農村白書 平成18年版』より引用・加工

1. 農産物のなかで最も産出額の多い品目は、一貫して「米」である。
2. 平成13年以降、指数が「農産物総合」を常に上回っているのは「花き」のみである。
3. 平成15年において、価格の対前年上昇率が20%を超えた品目は二つある。
4. 平成15年において、価格の対前年上昇率が最も大きかったのは「いも」である。
5. 平成17年において、価格の対前年下落率が最も大きかったのは「工芸農作物」である。

【No. 48】 ある地域の住民を対象として、「仕事以外の取組」に関するアンケート調査を、2年連続で実施した。質問の形式については、若干異なる部分があり、以下のとおりであった。

2005年 ① 「仕事以外の取組に対する関心」の有無

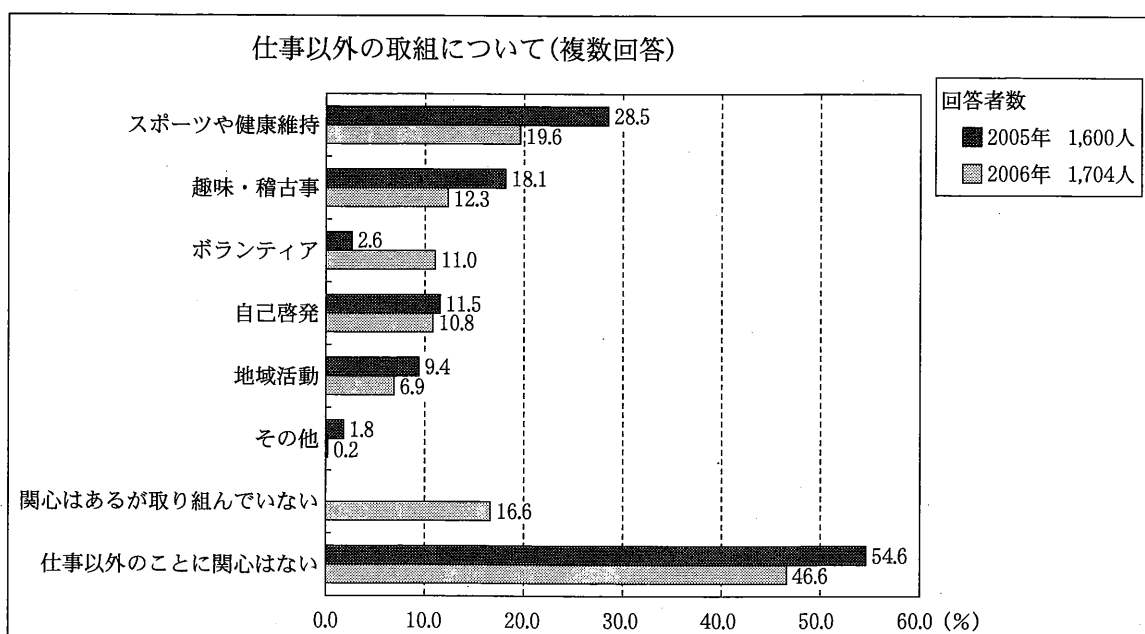
② ①で「ある」と回答した者に対して、「関心のある分野」の種類(複数回答)

2006年 ① 「仕事以外の取組に対する関心」の有無

② ①で「ある」と回答した者に対して、「現在、取り組んでいること」の有無

③ ②で「ある」と回答した者に対して、「取り組んでいる分野」の種類(複数回答)

調査の結果は図のとおりであった。いずれも、回答者全体に対する比率を表したものである。これから確実にいえることとして最も妥当なのはどれか。



1. 2006年に「取り組んでいることがある」と回答した者の人数は、1,000人以上いる。
2. 「地域活動」を選択した者の人数は、2006年は2005年よりも増加した。
3. 「趣味・稽古事」を選択した者の人数は、2006年は2005年に比べて90人以上減少した。
4. 「ボランティア」を選択した者の人数の、2006年における対前年増加率は、8.4%である。
5. 2006年に「関心はあるが取り組んでいない」と回答した者は300人より少ない。

【No. 49】 次の文は日本人の旅行について述べたものであるが、その内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Many people like to travel. Two possibilities about where to go suggest themselves — in Japan or outside Japan. Elderly folks prefer to make a domestic trip, while young people prefer to travel overseas.

Mental relaxation as well as physical rest is what most travellers seek for. Hot spring resorts meet both these needs and are now very popular, much more so than ever before among Japanese people. Lots of spa advertizements appear in newspapers and in magazines, and travel brochures abound at travel agencies.

There are some hot spring resorts that have been well known throughout Japan, but there are countless others that are not so well known. Some years ago, people used to choose the former when they wanted to relax. But things have changed and the latter have come to attract a large number of people these days. This is because hot spring resorts are places where they go for mental relaxation as well as for physical rest, so that they do not feel like going to crowded places. Elderly people are most likely to enjoy these places. However, young people, who have itchy feet\*, have been making trips to them in increasing numbers lately.

\* have itchy feet : 旅に出たくて足がムズムズする

1. 日本人は旅行好きであり、現在では若者も年配の人も、国内旅行だけでなく海外旅行にも積極的に出かけるようになった。
2. 最近では、旅行者の多くは体を休めることではなく心を休めることを求めており、この点から温泉が人気を集めている。
3. 無名な温泉地を訪れる者の数をみると、近年では若者の人数が年配の人の人数を大幅に上回っている。
4. 若者の間ではかつては海外旅行が大変な人気であったが、最近はその人気は衰え、替わって骨休めのための温泉旅行が人気を集めている。
5. 数年前には骨休めのためには有名な温泉地が選択されたものであったが、最近は無名な温泉地に人気が集まるようになった。

【No. 5】 我が国の消費及び消費者問題に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. プラスチック製品は、燃焼させると大量の地球温暖化ガスを発生する。そのため、これらの商品を購入する消費者には、リサイクルを促進し地球温暖化を防止する観点から、そのガスの発生量に応じた環境税を商品に上乗せして支払うことが義務づけられている。
2. 食品の原産地表示は、果実や魚の刺身など加熱せずに摂食するものに限り、義務づけられている。しかし、牛海綿状脳症(BSE)の問題が発生したため、牛肉・牛乳が含まれる食品は、調理品や加工品を含め、すべて原産地を表示することが特別に義務づけられている。
3. マンションなどの住宅は、建物構造上の安全性に問題が生じても、建設業者が修繕等を行わない場合が多かった。そのため現在は、国は完成前に建物の適否を自ら検査するとともに、完成後に欠陥が発見された場合は、居住者に対して修繕等の責任を負うこととなっている。
4. 家電製品や自動車などの工業製品を購入した消費者が欠陥を見つけた場合、消費者は企業に対してその欠陥を申告するリコールを行う。製造元の企業は、過失の有無を検討し、過失が認められる場合に、初めてその損害賠償義務を負うこととなる。これを企業の製造物責任と呼ぶ。
5. 訪問販売等での商品の購入契約については、契約後でも一定期間のうちであれば、契約の撤回の申込みを行い、その契約を解約することが可能である。これは消費者を保護するための、クーリング・オフと呼ばれる制度である。

【No. 6】 次のA, B, Cは、環境を守る働きかけに関する記述であるが、これらに該当する名称の組合せとして最も妥当なのはどれか。

A：自然や歴史的環境を保護するために、市民が資金を出しあって土地や建造物を買収したり保存契約を結んで、保存・管理・公開していく運動。

B：製品本来の価格に容器の預かり金を上乗せして販売し、使用後に容器を返却したときに預かり金を返却する仕組み。

C：企業が新たに立地を行ったり、政府や自治体が公共事業を行ったりする事業計画の策定に当たり、それらの環境におよぼす影響を事前に予測・評価すること。

	A	B	C
1.	ナショナル・トラスト	デポジット制	環境アセスメント
2.	ナショナル・トラスト	環境アセスメント	メセナ
3.	環境アセスメント	メセナ	デポジット制
4.	環境アセスメント	ナショナル・トラスト	デポジット制
5.	メセナ	デポジット制	ナショナル・トラスト

【No. 50】 次の文は高速鉄道のユーロスターについて述べたものであるが、その内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Who in their senses wants the pain and hassle of flying between London and Paris, or London and Brussels, when you can travel in immaculate comfort with the Eurostar high-speed train in 2 hours 35 minutes and 2 hours 15 minutes, respectively — about the same times as the plane if you take into account journey times to and from airports at each end?

Fewer and fewer, according to Eurostar, which recorded its highest ever market share, taking 71 percent of the London-Paris and 64 percent of the London-Brussels air-rail routes\*, carrying a total of 7.45 million travelers in 2005, with a 14 percent increase in business travelers over 2004.

Punctuality in 2005 of 86.3 percent was better than that of airlines operating on these routes. According to the British Civil Aviation Authority, punctuality at Heathrow Airport is less than 70 percent.

Eurostar offers three classes each with dedicated carriages: “Business Premier” (express 10-minute check-in; power sockets; business lounges in Paris, London and Brussels; meals and wine served at your seat; newspapers and magazines, and an optional chauffeur transfer to and from the station); “Leisure Select” (a 30-minute check-in, power sockets, meals at your seat, newspapers and magazines); “Standard” (airline-style with access to a bar-buffet).

\* air-rail routes : 航空機又は鉄道の路線

1. ユーロスターは、航空機の運行時刻に合わせた時刻表で運行している。
2. ロンドンとパリの都心部間の移動は、ユーロスターで2時間15分、航空機では空港への移動時間を含めて2時間35分かかる。
3. ユーロスターは、ロンドン・パリ間で航空機より多くの旅行者を運んだ。
4. 旅客数が増加して、ヒースロー空港では70%以上の航空機に遅れが出た。
5. ユーロスターの「スタンダード」の切符で、ビジネス・ラウンジが利用できる。



【No. 51】 次の文は米国のポップコーン事情に関する文であるが、に入るものとして最も妥当なのはどれか。

Native Americans ate popcorn as food and were the first to try it popped. It was not until 1914 that a farm boy from Iowa formed the American Pop Corn Company and began to sell popcorn. Gradually, it became a national fad. In the 1920s it was introduced into the movie theaters. People wanted to eat it during the movie, but the theater managers discouraged the practice since the crunching distracted the other patrons. With the introduction of background music and sound for the movies, which drowned out the crunching, coupled with the need for cash during the Depression, the theater managers had a change of heart and permitted the establishment of lobby concessions\*. Popcorn is now an established "" for all theatergoers.

\* concessions : 場内売り場

1. display
2. uselessness
3. crime
4. must
5. exercise

【No. 52】 次のア～オを並べ替えてつなげると意味の通った文章になるが、その並び順として最も妥当なのはどれか。

ア : The young man thought: "If the ant managed to achieve its goal, why can't I?"

イ : And since then he succeeded in all he put his hand to.

ウ : At last, it reached the top.

エ : It is said that once the young Temur sat watching an ant crawling up the grass stem.

オ : The insect was sliding, falling down, but still kept crawling up.

1. ア→ウ→エ→イ→オ
2. ア→オ→ウ→エ→イ
3. エ→ア→イ→オ→ウ
4. エ→ウ→イ→ア→オ
5. エ→オ→ウ→ア→イ

【No. 53】 次の英文のア～エには, by, out, over のいずれかが入るが, out が入るもののみを挙げているのはどれか。

- I'd appreciate it if you'd drop ( ア ) my room later in the day.
- He ran ( イ ) of gas on the expressway, and was late to work for one hour.
- It turned ( ウ ) that every student in the class liked him.
- A new leader will take ( エ ) this plan next year.

1. ア, イ
2. ア, ウ
3. イ, ウ
4. イ, エ
5. ウ, エ

【No. 54】 次の英文はいずれも「健康」について述べた文であるが, 各文を比較した場合, その「貴重さ」の程度が最も低いのはどれか。

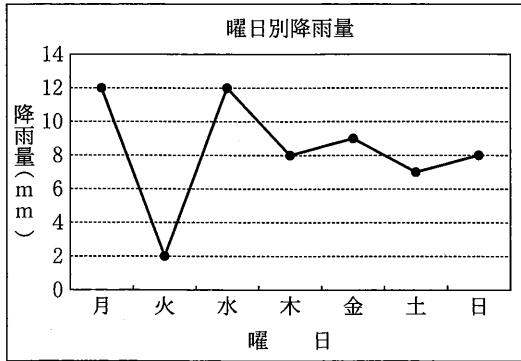
1. Health is the most precious of all.
2. Health is less precious than any other thing.
3. Nothing is as precious as health.
4. Nothing is more precious than health.
5. There is nothing as precious as health.

【No. 55】 次の英文は1週間の降雨量のデータを表したグラフの説明である。この説明に該当するグラフとして最も妥当なのはどれか。

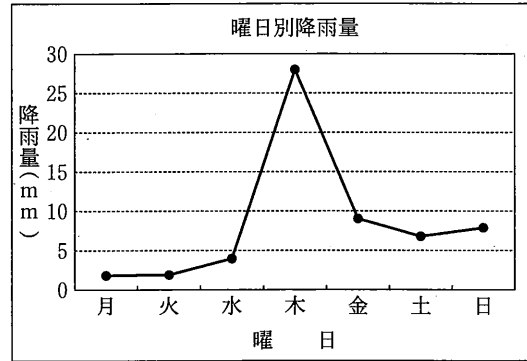
A bar graph is a good way to show the different sizes of amounts. Here is a table of data we will use to make a bar graph.

You can see right away from this graph that there was far more rain on Thursday than on any other day.

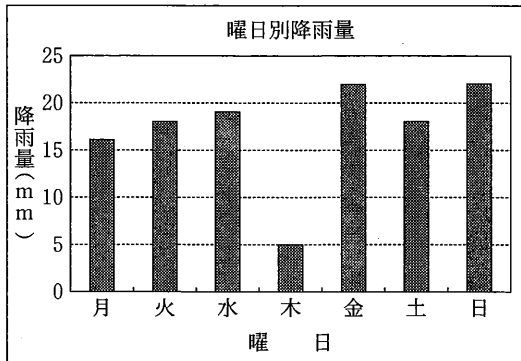
1.



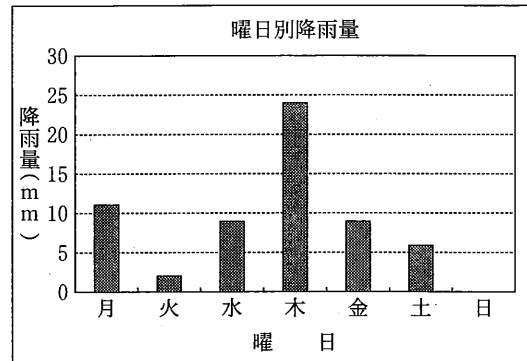
2.



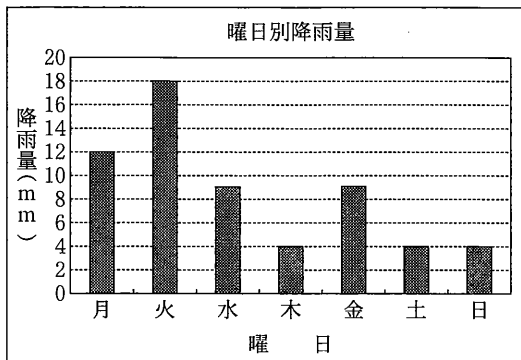
3.



4.



5.



【No. 7】 次の文は「幸福」に関する記述であるが、文中のA～Dに該当する人名の組合せとして最も妥当なのはどれか。

ギリシャの哲人( A )は、無知の自覚から発する「知への愛」のなかに幸福をみた。イギリスの( B )は、「最大多数の最大幸福」という功利主義を主張した。( C )は、その考え方を修正し発展させ、快樂の質が大切であるとした。他方、東洋の賢人( D )は、人の幸福は、「無為自然、大道」のなかにあるとした。

	A	B	C	D
1.	ソクラテス	J.S.ミル	ベーコン	孔子
2.	ソクラテス	ベンサム	J.S.ミル	老子
3.	エピクロス	J.S.ミル	ベンサム	孔子
4.	エピクロス	デカルト	J.S.ミル	老子
5.	アリストテレス	デカルト	ベーコン	老子

【No. 8】 各国で起きた革命に関する次の記述のA～Dに該当するものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

ア：チャールズ1世が議会を無視して増税するなどの専制政治を行ったため、議会は権利請願を提出したが、王がこれを拒否し続けたために、内戦となり、ピューリタン(清教徒)を中心とする議会派が勝利し、実権をにぎった **A** が共和制を行った。

イ：ルイ16世は財政を再建するために増税を企てたが、貴族らが三部会の開催を要求した。三部会にかわって生まれた国民議会在憲法制定に着手したが、王が弾圧しようとしたため、民衆が **B** を襲撃し、議会は、近代市民社会の原理を導入した人権宣言を発した。

ウ：孫文は革命派の諸団体を結集して中国同盟会を結成し、 **C** を政治綱領とした。財政難の清朝は、外国から借款する目的で鉄道の国有化を計画したが、新建陸軍が武昌で蜂起し、各地で清朝からの独立が宣言され、南京に中華民国が成立して孫文が臨時大総統に就任した。

エ：第一次世界大戦などで困窮した労働者がストライキにはいると兵士も加わり、反乱となって労働者と兵士がソヴィエト(評議会)を結成した。資本家らの立憲民主党が自由主義的な臨時政府を成立させてニコライ2世は退位したが、レーニンの指導で社会主義をめざす労働者・兵士の **D** が武装蜂起して社会主義政権が成立した。

	A	B	C	D
1.	クロムウェル	バスティーユ牢獄	三民主義	ボリシェヴィキ
2.	クロムウェル	ヴェルサイユ宮殿	滅満興漢	ボリシェヴィキ
3.	クロムウェル	ヴェルサイユ宮殿	三民主義	メンシェヴィキ
4.	グラッドストーン	バスティーユ牢獄	滅満興漢	メンシェヴィキ
5.	グラッドストーン	ヴェルサイユ宮殿	三民主義	ボリシェヴィキ

【No. 9】 次の文は近代以前の東西の文化交流についての記述であるが、A～Dに該当するものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

近代以前にあっては、東アジア・南アジア・西アジア・ヨーロッパなどの諸地域はそれぞれに独自の文化圏を形成した。各文化圏は砂漠・山脈・海洋などの自然的障壁に隔絶されながらも、草原の道、オアシスの道、海の道などを通して交流していた。

8世紀には、中央アジアからイベリア半島にまたがるイスラム帝国が成立した。ムスリム商人はオアシスの道や海の道を利用し、各地を往来して物産を輸送し交流を活発にした。隊商貿易によって、東からは絹の道を通じて中国の絹や工芸品などを西方へ運び、西からはサハラ砂漠を越えて、アフリカの金や象牙などを東方へ運んだ。海上でも大型のダウ船を使って、インド・東南アジアの（A）や中国の絹を大量に運んだ。

13世紀になると、（B）によってモンゴル帝国が建てられた。モンゴル帝国は凄まじい勢いで拡大を続ける一方、通商による利益を重んじ、全土に道路をひらいて駅伝制を整備したため、さまざまな東西文化の交流が盛んになった。イスラム世界からは、天文学や暦学などが中国に伝えられた。また、中国の火薬や（C）はムスリム商人を通じてヨーロッパに伝えられた。人々の往来も盛んで、西ヨーロッパなどから商人である（D）や外交使節もやってきた。

A	B	C	D
1. 香辛料	チンギス＝ハン	羅針盤	フランシスコ＝ザビエル
2. 香辛料	チンギス＝ハン	羅針盤	マルコ＝ポーロ
3. 香辛料	フビライ＝ハン	数 学	ヴァスコ＝ダ＝ガマ
4. 陶磁器	フビライ＝ハン	羅針盤	フランシスコ＝ザビエル
5. 陶磁器	チンギス＝ハン	数 学	マルコ＝ポーロ

【No. 10】 桓武天皇の時代の政策として妥当なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A：隋の進んだ文化を吸収するため、小野妹子を遣隋使として隋に派遣し、国交を結んだ。  
B：耕地を拡大するため、墾田永年私財法を定めて開墾地の永久私有を認めた。  
C：律令制の立て直しと朝廷権力強化のため、大寺院の勢力が強い平城京を離れて長岡京に遷都し、その後さらに平安京に遷都した。  
D：蝦夷<sup>えみし</sup>の征圧のため、坂上田村麻呂を征夷大將軍として派遣した。田村麻呂は胆沢城を築き、鎮守府を多賀城から移した。

1. A, B
2. A, C
3. A, D
4. B, D
5. C, D

【No. 11】 次のア、イ、ウは、16世紀中頃から17世紀中頃にかけての我が国の出来事に関する記述であるが、これらに該当する年表の時期A～Eの組合せとして最も妥当なのはどれか。

ア：京都に新築した聚楽第に後陽成天皇をまねき、諸大名に対して、天皇と関白への忠誠を誓わせるとともに、農民を農耕に専念させるために刀狩令を発した。

イ：一国一城令を定めて、大名の軍事力を弱めるとともに、武家諸法度を制定して、新規築城の禁止、居城修理や大名間の結婚の許可制など、大名の心得を示した。

ウ：東海・北陸と畿内との交通の要所である琵琶湖畔に安土城を築き、楽市・楽座の令を発し、商工業者の営業の自由を認めて、城下町の繁栄をはかった。

- |    | ア | イ | ウ |
|----|---|---|---|
| 1. | B | D | A |
| 2. | C | D | A |
| 3. | C | E | B |
| 4. | D | E | B |
| 5. | D | E | C |

桶狭間の戦い(1560年)

A ↓

室町幕府滅亡(1573年)

B ↓

本能寺の変(1582年)

C ↓

関ヶ原の戦い(1600年)

D ↓

大坂冬の陣・夏の陣(1614・15年)

E ↓

島原の乱(1637～38年)

【No. 12】 経緯線や地図に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 地球表面の位置を示す基準となる経緯線のうち、緯線は、地軸に直交する平面が地球表面と交わる線でどれも同じ長さである。地球を南北に二等分する90度の緯線が赤道で、北極及び南極は経度0度で表される。
2. 正角図法で描かれたメルカトル図法は、経線と緯線が直交する直線で描かれ、羅針盤の舵角(2点間の直線と経線とのなす角度)と地図上の角度が一致し、地図上の2点を結ぶ直線が等角航路を表すことから、航海図に利用された。
3. 経線は、両極を結ぶ地球表面上の線で子午線とも呼ばれ、アメリカ合衆国のグリニッジ天文台を通る線を本初子午線という。経度差が9度で1時間の時差となるため、東経135度での時刻を標準時とする日本は、グリニッジ標準時とは15時間の時差がある。
4. 正距方位図法は、地図上の任意の2点を結んだ直線が最短経路を示す大圏航路になっており、どの位置からでも方位と距離が正しく表示されるため、植生などを表す分布図に利用されている。
5. 正積図法は面積の割合が等しくなる図法で、高緯度の形のひずみが少ないサンソン図法は海洋部分を断裂させて表示する小縮尺の部分図に適し、また、陸地のひずみをより少なくしたボンヌ図法は、大縮尺の世界地図に利用されている。

【No. 13】 海峡とそれを挟む海洋の組合せとして最も妥当なのはどれか。

1. 地中海 —— ジブラルタル海峡 —— 大西洋
2. 大西洋 —— マゼラン海峡 —— 北極海
3. 日本海 —— 津軽海峡 —— オホーツク海
4. インド洋 —— マラッカ海峡 —— 地中海
5. 太平洋 —— ベーリング海峡 —— カリブ海

【No. 14】 次の文は我が国の室町時代における文化と芸能に関する記述であるが、ア、イ、ウに該当するものの組合せとして最も妥当なのはどれか。

室町時代になると、伝統的な公家文化に、禅風の文化をとり入れた新しい文化が生まれるようになった。將軍の足利義満は、京都の北山に華麗な山荘を造営し、そこに1・2層が伝統的な建築様式である寝殿造、3層が禅宗様式の  を建てた。この時代の文化を、この山荘にちなんで北山文化と呼んでいる。

また、宋の官寺制度にならい、京都や鎌倉の禅宗寺院に五山・十刹の制がととのえられた。禅宗の僧侶は政治・文化の両面で活躍し、漢詩文を得意としたので、彼らを中心に五山文学が生まれた。

いっぽう、宋からはいった水墨画が南北朝のころから流行しはじめ、<sup>みんちょう じよせつ</sup>明兆・如拙らが日本の水墨画の様式を確立した。これを集大成したのが室町後期に活躍した  である。

室町時代を代表する芸能として、能がある。大和観世座の観阿弥・世阿弥は將軍義満の保護のもと、猿楽能を大成させた。また、能の合間に上演された  は、当時の民衆の世界を題材としたものが多く、世相や権力者の言動を風刺して多くの人々にもてはやされた。

ア            イ            ウ

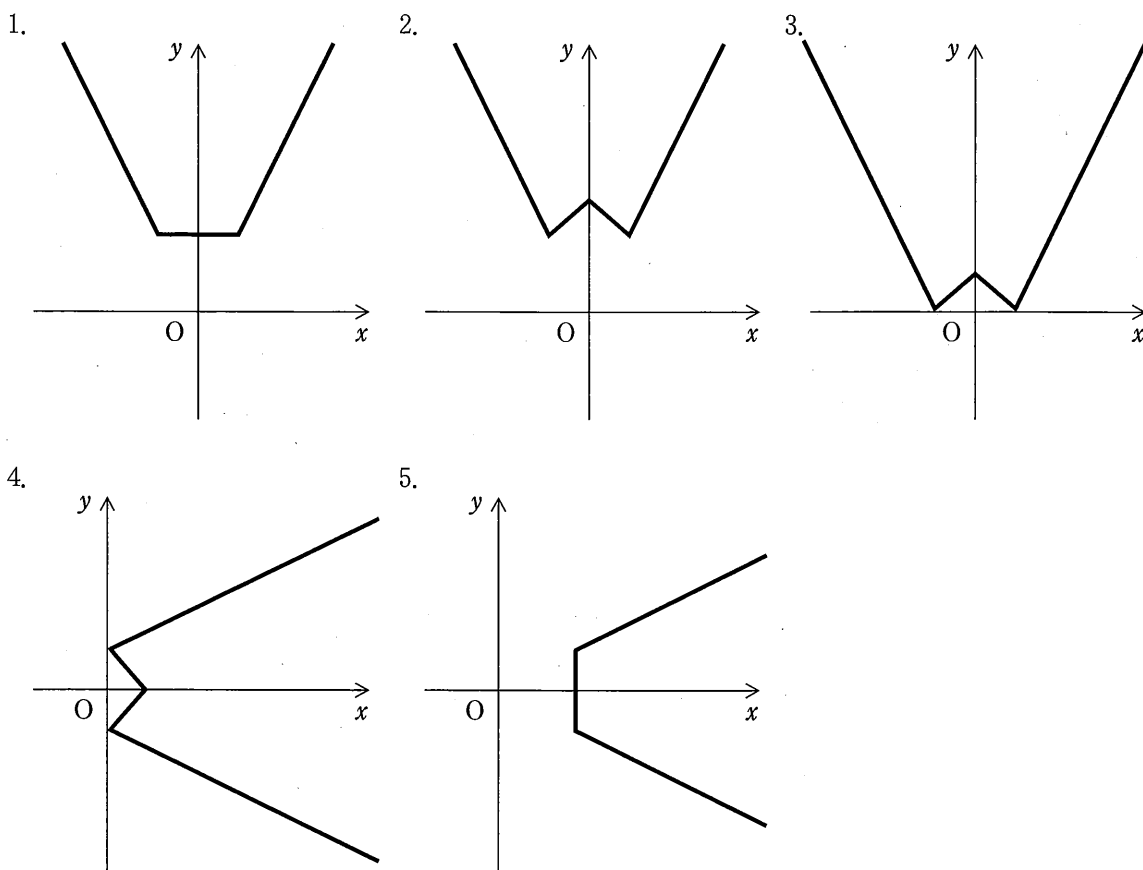
- |       |    |     |
|-------|----|-----|
| 1. 金閣 | 雪舟 | 狂言  |
| 2. 金閣 | 一休 | 歌舞伎 |
| 3. 金閣 | 一休 | 狂言  |
| 4. 銀閣 | 雪舟 | 歌舞伎 |
| 5. 銀閣 | 一休 | 狂言  |

【No. 15】 江戸時代の文学者に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 本居宣長は、山東京伝のもとで黄表紙を作っていたが、その後読本に専念し、「勸善懲悪」、「因果応報」の教訓を看板とする作品を執筆した。代表作に『南総里見八犬伝』がある。
2. 与謝蕪村は、貞門俳諧、談林俳諧を学んだ後に、「不易流行」、「さび」、「しをり」を根本的な精神とする蕉風俳諧を確立し、紀行文である『奥の細道』を完成させた。
3. 新井白石は、医業の傍ら和歌や『源氏物語』の研究をすすめる。その後『古事記』の研究に没頭した。代表作に『源氏物語玉の小櫛』、『古事記伝』がある。
4. 近松門左衛門は、「時代物」しかなかった人形浄瑠璃に町人の世界を描いた「世話物」という新しいジャンルを切り開き、世話物の最初の作品である『曾根崎心中』は代表作となった。
5. 上田秋成は、若い頃は俳諧に親しんだが、後に小説の世界に専念した。当時の遊里の風俗を描いた『好色一代男』は大いに好評を博し、この作品が浮世草子の始まりとなった。

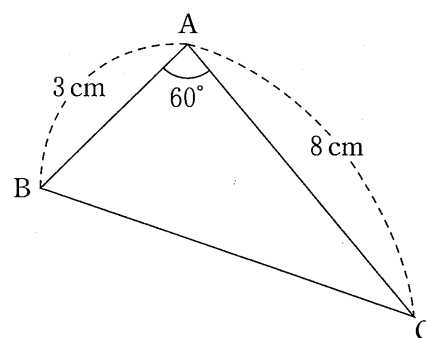


【No. 16】  $y = |x - 1| + |x + 1|$  のグラフを表したものとして最も妥当なのはどれか。



【No. 17】 図のような三角形 ABC がある。AB が 3 cm, AC が 8 cm,  $\angle BAC$  が  $60^\circ$  のとき, BC は何 cm か。

1. 6 cm
2. 7 cm
3. 8 cm
4. 9 cm
5. 10 cm



平成19年 海上保安学校(特別) 正答番号

問題	正答	問題	正答	問題	正答	問題	正答
1	2	16	1	31	5	46	4
2	3	17	2	32	3	47	4
3	2	18	5	33	2	48	5
4	4	19	3	34	5	49	5
5	5	20	5	35	4	50	3
6	1	21	2	36	3	51	4
7	2	22	1	37	1	52	5
8	1	23	3	38	4	53	3
9	2	24	5	39	5	54	2
10	5	25	4	40	3	55	4
11	3	26	4	41	2		
12	2	27	1	42	1		
13	1	28	2	43	1		
14	1	29	5	44	3		
15	4	30	4	45	3		